

## 序 文

# 大学の一般教育について

—創刊によせて—

教養部長 金 卷 賢 字

新制大学の使命は、一般教育と専門教育とにあると云われている。札幌大学は創立の当初から教養部を設けて、制度的にも一般教育を重視している。本誌が創刊されて、将来ながく本学の一般教育に携さわる者の研究成果が発表される機会の与えられたことを自他共に喜びとしたい。

札幌大学においては、最近「一般教育研究会」の発足をみるにいたった。この研究会は、総合科目のための共同研究に着手する一方、大学における人間形成の実践方式を課題とするものである。その志向するところは、学生の人生観の啓発、社会観の把持、自然観の会得など通じて、未来と現代とをつなぐ人間存在の在り方の確立にある。わたくしは、この研究会が研鑽を重ねられて、やがて「札幌大学一般教育方式」を樹立される日の遠くないことを期待してやまない。

大学が人間教育の大道において、理性と情熱の醇化をはかり、学生に思考の発揚を促がし、判断と綜合の能力練磨の機会をあたえて、ついに強靱なる意志と行動力とにみちた青年像を獲るにいたるならば——その昔日の権威と榮譽とは、ふたたび回復されるであろうと思う。大学における一般教育の意味がひろく確認され、さらにその地位の確保が正当に要請されてよいであろう。